

授業科目	中国語	担当教員	姚 瑶
必修の区分	選択		
単位数	2単位		
授業の方法	講義		
開講年次	2年 第1クォーター		
講義内容	<p>この講義は、中国語を初めて学ぶ人のための基礎的クラスであり、「聞く力」と「話す力」の向上をさせるためのものである。</p> <p>①日常生活でよく出会う場面を取り上げて、適切な言い方ができるように、更に初心者でも中国人とコミュニケーションが取れるように演劇的手法を取り入れた会話練習を行う。</p> <p>②会話文例で学んだ表現を使い、多くの練習問題を通して、口慣らしをし、会話の基礎を固める。</p> <p>③耳の練習を重ね、耳から覚えることによって、コミュニケーション能力を高める。</p> <p>④普段のスピードで話す中国人の会話を取り入れることによって、入門段階から自然な中国語に対応できるようになる。</p>		
到達目標	<p>①中国語の母音と子音を正しく発音・聞き取りができ、ピンインを用いて表記できる。</p> <p>②初歩的な中国語でコミュニケーションができるようになる。</p>		
授業計画	<p>第1回 ①オリエンテーション ②発音編（声調、単母音）子音</p> <p>第2回 ①発音編（子音、複母音、鼻母音） ②ピンイン練習</p> <p>第3回 発音編の復習 （チェックポイント：正しく発音でき、正しく聞くことができるか）</p> <p>第4回 第1課 自己紹介 学習内容：①人称代名詞②動詞「是」③助詞「呢」④副詞「也」 ⑤请</p> <p>第5回 第2課 これは何ですか 学習内容：①指示代名詞Ⅰ②疑問を表す「吗」③否定を表す「不」 ④疑問詞「什么」⑤的</p> <p>第6回 第3課 これはいかがですか 学習内容：①指示代名詞Ⅱ②形容詞述語文④疑問詞「怎么样」</p> <p>第7回 中国映画鑑賞</p> <p>第8回 第4課 買い物 学習内容：①数詞②助詞「吧」③数量を表す語</p> <p>第9回 第5課 どこにありますか 学習内容：①場所指示代名詞②動詞「在」③助動詞「想」</p> <p>第10回 第6課 何がありますか 学習内容：①助詞「有」②「什么」＋名詞③助数詞</p> <p>第11回 第4～6課の復習（練習問題、ロールプレイ）</p>		

	<p>第12回 第7課 ホテルにチェックイン 学習内容：①完了を表す「了」②選択疑問文「～还是…」</p> <p>第13回 第7課の復習（練習問題、ロールプレイ）</p> <p>第14回 第8課 何時に行きますか 学習内容：①経験を表す「过」②時を表す語</p> <p>第15回 中国映画鑑賞</p> <p>第16回 第9課 タクシーに乗る 学習内容：①前置詞「从～到…」②時間の長さを表す語③2つの目的語を持つ動詞「给」</p> <p>第17回 第9課の復習（練習問題、ロールプレイ）</p> <p>第18回 第10課 試着と支払い 学習内容：①助動詞「可以」「能」「会」②前置詞「在」③動詞の重ね</p> <p>第19回 第10課の復習（練習問題、ロールプレイ）</p> <p>第20回 第11課 苦情を訴える 学習内容：①前置詞「给」②「是」の省略③「去」「来」＋動詞</p> <p>第21回 第12課 紛失届を出す 学習内容：①「是…的」構文②「～的时候」</p> <p>第22回 第12課の復習（練習問題、ロールプレイ）</p> <p>第23回 中国語検定試験模擬テスト</p> <p>第24回 総復習</p>
事前・事後 学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次の講義の前に、配布したプリントや参考資料を用いて前回の授業内容を復習のこと。</li> <li>・毎回、授業の開始時に 10 分程度の小テスト(リスニング or 筆記) を実施する。前回の授業内容について復習しておくこと。</li> </ul>
テキスト	<p>『〈最新版〉1年生のコミュニケーション中国語』 著者：劉穎 監修：塚本慶一 出版年：2016年 出版社：白水社</p>
参考文献	
成績評価 の基準	授業態度(出席・発言等) (30%) 小テスト (30%) 定期試験 (40%)
履修上の注意 履修要件	原則として、20分を超える遅刻の場合は、欠席扱いとする。 欠席回数が5回以上の学生は成績評価の対象外とし、単位を修得できない。
実践的教育	該当しない。
備考欄	受講者のレベルや人数によって講義の内容や計画が変わることがある。

